

路地百選推薦書

推薦者氏名：鈴木 隆男

推薦する路地（のまち）の名称	荒川仲町通り
所在地	荒川区荒川 3 丁目

【推薦する理由（路地のよいところ）】

常磐線の三河島駅を降り、尾竹橋通りを少し北に向かうと荒川仲町通りの入口になる。入口付近は区画整理が行われていないためか、蛇行した路地がつながる。尾竹橋通りから入ると、明治通りと並行するように東へ伸び、南千住方向に至る。この通りに 700 メートルほどの荒川仲町通り商店街に生鮮 3 品や飲食店、日用品の店舗が軒を並べている。韓国系の飲食店や食品店が多いのが特徴である。毎週土曜日に開催される「大売出し」が最も商店街が活気に溢れている。道幅が狭く、砂町銀座の商店街にも似ている。そして、一步なかに入ると、住宅が隙間なく並んでいて、家内工業をおもわせる、作業場付きの家屋連なっている。

【写真添付】



中央と左：商店街のメインの通り
右上：通りから見た路地
右下：仲通りの標識

路地	面積	約	h a	路地の延長	約	700 m
のま ちの 概要	まちの 成り立 ち、 特色等	三河島町（みかわしままち）とは、東京府北豊島郡にかつて存在した町である。現在の荒川区の中央部に位置していた。合併後の住居表示により「荒川」に改称されたため、常磐線三河島駅以外にその名をほとんどとどめていない。荒川区の行政の中心であることから改称された。 JR 三河島駅の南側の地域において、市街地再開発事業による土地の高度利用と基盤整備を図り、都市型住宅、業務・商業施設等の効果的な整備を推進する再開発が進んでいる。				

路地のまちの概要は記入できる範囲で結構です。それぞれの枠の大きさは各自で調整願います。